

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションビジネス論	学科名	ファッション学科			授業方法	講義
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	・ファッションビジネス能力検定3級(検定月11月)の資格取得を目標に、ファッション業界における基礎的な内容を学ぶ授業を行う。 ・授業は基本的には講義形式とするが、定期的にテストを行い、学生の理解度を確認するようにする。						
到達目標	ファッションビジネス能力検定3級の取得。						
授業計画・内容							
第1週	検定の内容、スケジュール説明	第16週	ファッションビジネス過去問 検定対策				
第2週	ファッションビジネスの定義と特性	第17週	ファッションビジネス過去問 検定対策				
第3週	ファッションビジネスの定義と特性	第18週	ファッションビジネス過去問 検定対策				
第4週	ファッションビジネスの定義と特性	第19週	ファッションビジネス過去問 検定対策				
第5週	ファッション消費と消費者行動	第20週	ファッションビジネス過去問 検定対策				
第6週	ファッション消費と消費者行動	第21週	ファッションビジネス過去問 検定対策				
第7週	アパレル産業と小売産業	第22週	検定振り返り				
第8週	アパレル産業と小売産業	第23週	検定振り返り				
第9週	ファッションマーケティング	第24週	授業内容振り返りと後期テスト対策				
第10週	ファッションマーケティング	第25週	授業内容振り返りと後期テスト対策				
第11週	ファッションマーチャンダイジング	第26週	授業内容振り返りと後期テスト対策				
第12週	ファッションマーチャンダイジング	第27週	授業内容振り返りと後期テスト対策				
第13週	ファッション流通	第28週	授業内容振り返りと後期テスト対策				
第14週	ビジネス基礎知識	第29週	授業内容振り返りと後期テスト対策				
第15週	テスト	第30週	後期テスト				
評価方法	出席率、テスト成績、授業態度から評価を行い、検定合格者には追加点とする。						
教科書 教材など	ファッションビジネス3級新版 ・ファッションビジネス能力検定試験3級 項目別試験問題・解答集						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	商品知識・テキスタイル論	学科名	ファッション学科			授業方法		講義	
担当教員	伊木ゆみ	学年・学期	1年・通年	時間数	45 時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	ファッションビジネス能力検定3級対策(ファッション造形知識 I)								
到達目標	ファッションビジネス能力検定3級ファッション造形知識 I において正解率7割以上を目指す。								
授業計画・内容									
第1週	ファッション造形知識について			第16週	検定過去問演習・解説				
第2週	1.デザインの定義と特性			第17週	検定過去問演習・解説				
第3週	1.デザインの定義と特性			第18週	検定過去問演習・解説				
第4週	2.ファッションコーディネート			第19週	検定過去問演習・解説				
第5週	2.ファッションコーディネート			第20週	検定過去問演習・解説				
第6週	3.ファッション商品知識①			第21週	1.服飾造形に関する基礎知識				
第7週	3.ファッション商品知識①			第22週	1.服飾造形に関する基礎知識				
第8週	3.ファッション商品知識②			第23週	1.服飾造形に関する基礎知識				
第9週	3.ファッション商品知識②			第24週	2.パターンに関する基礎知識				
第10週	3.ファッション商品知識③テキスタイル			第25週	2.パターンに関する基礎知識				
第11週	3.ファッション商品知識③テキスタイル			第26週	ファッション産業構造、職種とワークフローについて				
第12週	3.ファッション商品知識③テキスタイル			第27週	3.アパレル製造の基礎知識				
第13週	3.ファッション商品知識③品質・サイズ表示			第28週	3.アパレル製造の基礎知識				
第14週	3.ファッション商品知識③品質・サイズ表示			第29週	まとめ				
第15週	テスト			第30週	テスト				
評価方法	課題提出、テスト、出席状況、授業態度								
教科書 教材など	講師作成のプリント								
実務経験	アパレル企業デザイナーとして14年の経験				実務経験のある教員による 授業科目			✓	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションカラー	学科名	ファッション学科			授業方法	講義
担当教員	中村 仁美	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 授業内容	◎色彩 色の性質、基本知識を理解し、演習課題によって色彩感覚を身につける。 ◎パーソナルカラー 似合う色の考え方、色の見分け方、色素の見方、似合う色の探し方などを理解する。 ○授業方法 プリント記入、カラーカードを使い配色づくり、過去問題を解くなど。						
到達目標	色彩感覚を身につけ、コーディネートして楽しむことができるようになる。 自分だけではなく、相手のコーディネートもできるようになる。 一般社団法人日本カラーコーディネーター協会色彩活用パーソナルカラー検定3級取得。						
授業計画・内容							
第1週	色のイメージ、色相明度彩度説明、トーンについて						
第2週	色に見えるしくみ、光とは						
第3週	パーソナルカラーとは、パーソナルアイデンティティについて						
第4週	イエローベース、ブルーベースの説明。4つの季節の説明、4つのイメージワード書き出し						
第5週	肌・髪・眼について、4タイプの色素傾向、チェックの方法について						
第6週	コラージュマップ作成						
第7週	コラージュマップ作成						
第8週	明度・彩度・色彩対比、光の反射、吸収する色について						
第9週	似合う色を付けたとき、似合わない色を身に付けたときの効果・影響について						
第10週	素材・柄・メタリック、色の取り入れ方						
第11週	パーソナルカラー検定3級 検定対策						
第12週	パーソナルカラーコードMAP作成(夏コーデ)						
第13週	パーソナルカラーコードMAP作成(夏コーデ)						
第14週	パーソナルカラーコード発表						
第15週	まとめ						
評価方法	定期試験、出欠状況、授業態度、提出物を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	◎パーソナルカラー ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト3級[改訂版] ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト2級[改訂版]						
実務経験	デザイナー実務経験9年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	キャリアプログラム	学科名	ファッション学科			授業方法	講義
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	3月からの就職活動に向けた意識づけを1年次後期から行う。 社会に出て働くことについて、考える目線をつけていくとともに、履歴書やエントリーシート作成に必要な内容を考えていく。						
到達目標	企業採用がスタートする3月までに履歴書やエントリーシートの作成方法を身に付けておき意識づけを行うことで、就職活動をスムーズにスタートできるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	キャリアプログラム、就職活動について						
第2週	履歴書の書き方						
第3週	履歴書の書き方						
第4週	自己PRについて						
第5週	自己PRについて						
第6週	長所・短所について						
第7週	長所・短所について						
第8週	ガクチカについて						
第9週	ガクチカについて						
第10週	ガクチカについて						
第11週	企業メールの書き方について						
第12週	企業メールの書き方について						
第13週	送付状の書き方について						
第14週	送付状の書き方について						
第15週	就職活動に向けたまとめ						
評価方法	出席率、提出課題、授業態度をもとに評価を行う。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	コーディネート演習 I	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	中村 仁美	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	スタイリストとしてパーソナルに合わせた商品提案や、スタイリング提案ができる知識・技術を学ぶ。トレンドやテーマに沿ったコーディネートを組み、テクニックを磨いていく。						
到達目標	パーソナルカラー別に似合うものを理解し、パーソナルに合ったスタイリングコーディネート提案ができるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	パーソナルカラータイプ別イメージについて						
第2週	ドレープを使った実習						
第3週	ドレープを使った実習						
第4週	ドレープを使った実習						
第5週	ドレープを使った実習						
第6週	ドレープを使った実習						
第7週	自己パーソナルカラーについての理解						
第8週	12分類について						
第9週	似合わせ方法について						
第10週	トレンドについて						
第11週	テーマ別コーディネート作成						
第12週	テーマ別コーディネート作成						
第13週	パーソナルスタイリングについて						
第14週	骨格診断について						
第15週	まとめ						
評価方法	出欠状況、授業態度、課題点を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	◎パーソナルカラー ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト3級[改訂版] ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト2級[改訂版]						
実務経験	デザイナー実務経験9年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ECプロモーション	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	高瀬 修	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	オンラインショップの運営に必要な基礎知識とネットリテラシーの習得、SNSでの戦略的な発信の実践						
到達目標	2年時に実際にオンラインショップを運営できるまでのWEBの基礎知識を身に着ける						
授業計画・内容							
第1週	講師の紹介	第16週	webマーケティング入門①				
第2週	ネットリテラシーについて①(情報リテラシー)	第17週	webマーケティング入門②				
第3週	ネットリテラシーについて②(権利侵害、炎上 事案)	第18週	webマーケティング入門③				
第4週	SNSを活用しよう①(必要性の理解)	第19週	webマーケティング入門④				
第5週	SNSを活用しよう②(アカウントの設計)	第20週	BLOGを書いてみよう①				
第6週	SNSを活用しよう③(運用ルールの設計)	第21週	BLOGを書いてみよう②				
第7週	SNSの投稿を実践①	第22週	BLOGを書いてみよう③				
第8週	SNSの投稿を実践②	第23週	BLOGの検証				
第9週	SNSの実践の振り返り・検証	第24週	SNSの投稿を実践⑤				
第10週	SNSの投稿を実践③	第25週	SNSの投稿を実践⑥				
第11週	SNSの投稿を実践④	第26週	SNSの投稿を実践⑦				
第12週	田町プロモーション ①	第27週	SNSの投稿を実践⑧				
第13週	田町プロモーション ②	第28週	SNSの投稿を実践⑨				
第14週	田町プロモーション ③	第29週	作品のup作業 と ファッションショーコンテ ンツ作成				
第15週	田町プロモーション ④	第30週	作品のup作業 と ファッションショーコンテ ンツ作成				
評価方法	出席実績5割、SNSの運用実績5割、授業への積極性も加味します						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

# 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションデザイン	学科名	ファッション学科			授業方法	演習	
担当教員	田辺 幸子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須	
授業概要・授業内容	ファッションデザインイラストによる情報伝達向上のためのイラスト力と表現力の上達。 授業は実技形式。毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊として捉える練習)などで時間内に1体以上は必ず描くといったような繰り返し練習を入れながら実技で学ぶ。 基本的な描き方やデザインの出し方、着色の仕方など講義で説明しながら実践で上達を図る。同時にファッション業界におけるイラストの重要性や設計としてのアパレル量産のデザインの理解度を高める。 他、芸術としてのデザイン(コンテストやファッションショー)も学ぶ。 後期では前期で練習したデザインイラストをCGで描きおこせるようにファッションCGを学び作品を作成する。							
到達目標	ファッションイラストの使用目的や必要性を明確にし、それに見合ったイラストが描けるようになる。 同時に、将来目指す職業への関心を深め、働くことの意識や職業理解を深める。 学内コンテストや外部コンテストに取り組む → 入選を狙う ファッションイラスト(スタイル画やハンガーイラスト)をCG化出来るようになる。							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション・授業内容の説明・使用資材の説明 クロッキー説明①クロッキー実践 模写説明②模写	第16週	・10分間クロッキー 夏休み課題確認 ハンガーイラストCG化練習①タイトスカート・パンツ					
第2週	・10分間クロッキー レディースブランドのフローチャート、ファッションデザイン画の種類説明/人体のプロポーション説明とポージング①	第17週	・10分間クロッキー ハンガーイラストCG化練習②シャツ・ジャケット					
第3週	・10分間クロッキー 人体のプロポーション説明とポージング②③④ 超速マスターp170～ポージング分析	第18週	・10分間クロッキー ハンガーイラストCG化練習③カジュアルアイテム					
第4週	・10分間クロッキー 超速マスターp177～ 8等身ポージング練習①	第19週	・10分間クロッキー CGイラスト塗り絵					
第5週	・10分間クロッキー 超速マスターp180～ 8等身ポージング練習② 超速マスターp184～ 8等身ポージング練習③	第20週	・10分間クロッキー スタイル画イラストCG化練習①ツールを使ってイラストを描く					
第6週	・10分間クロッキー 超速マスターp188～ 8等身ポージングに着装①②③ パーツ練習(顔・手・足)	第21週	・10分間クロッキー スタイル画イラストCG化練習②2等身簡単イラストを描く					
第7週	・10分間クロッキー 着色練習・色の仕組み、混色について 着色の仕方(アクリルガッシュ・色鉛筆)	第22週	・10分間クロッキー スタイル画イラストCG化練習③簡単なスタイル画を描く					
第8週	・10分間クロッキー 全国ファッションデザインコンテストデザイン出し	第23週	・10分間クロッキー テーマに沿ったデザイン画を描く①デザイン画・ハンガーイラスト					
第9週	・10分間クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト仕上げ	第24週	・10分間クロッキー テーマに沿ったデザイン画を描く①CG化					
第10週	・10分間クロッキー ハンガーイラスト説明 手描きハンガーイラスト練習(Sk・Pt・Sk)	第25週	・10分間クロッキー テーマに沿ったデザイン画を描く②デザイン画・ハンガーイラスト					
第11週	・10分間クロッキー 手描きハンガーイラスト練習(Vt・Jk・その他カジュアルアイテム)	第26週	・10分間クロッキー テーマに沿ったデザイン画を描く②CG化					
第12週	・10分間クロッキー アーカイブp100～ クリエイティブなデザイン(デザインの発想) モチーフからの発想	第27週	・10分間クロッキー テーマに沿ったデザイン画を描く③デザイン画・ハンガーイラスト					
第13週	・10分間クロッキー モチーフからの発想・デザイン出し・デザイン画作成 練習 レングス・丈感を考えて着装する	第28週	・10分間クロッキー テーマに沿ったデザイン画を描く③CG化					
第14週	・10分間クロッキー 課題①:モチーフからの発想 デザイン出し・デザイン画作成 →提出	第29週	・10分間クロッキー 課題:まとめ					
第15週	☆ 夏季休暇中課題説明 ★ 前期まとめテスト	第30週	・10分間クロッキー 後期まとめテスト					
評価方法	提出物・テスト・授業取り組み内容・理解度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安→提出物(各10点)・テスト(筆記20点/実技10点/計30点)+授業点							
教科書教材など	ファッションデザイン画ビギナーズ超速マスター・ファッションデザインテクニック・ファッションデザインアーカイブ(高村是州 著/グラフィック社) 新・ファッションデザイン画テクニック(渡辺直樹 著/グラフィック社) 文化ファッション大系 ファッションデザイン画・服飾デザイン(文化服装学院編) Illustrator / 操作とデザインの教科書(技術評論社)							
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターン知識		学科名	ファッション学科		授業方法	演習
担当教員	藤原里栄		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択 必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>パターン作図方法の平面製図を基礎から学んでいきます。                  パターン作成に重要な採寸方法を学び、囲み製図で行う原型作図を理解する。                  基本的なラインやポイントの名称を理解し、パターンを作図する。                  タイトスカート、シャツなどのパターンを実寸サイズで作図する。</p>						
到達目標	<p>作図方法に記してある線の寸法を読み取り、作図することが可能になる。                  つながりのよい、きれいなラインをひくことを意識する。                  トップス・ボトムスをデザインを意識しながらパターンに反映させる。</p>						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション / パターン作成について		第16週	スカートのデザインバリエーション			
第2週	9ARサイズにて文化式女子原型作図①		第17週	タイトスカートからの展開(セミタイトスカート)			
第3週	9ARサイズにて文化式女子原型作図②		第18週	タイトスカートからの展開(マーメイドスカート)			
第4週	原型各部の名称 / 定規の使い方		第19週	シャツのデザインバリエーション			
第5週	JISサイズ(9ARのサイズ) / タイトスカート作図		第20週	カジュアルシャツ作図①(身頃)			
第6週	9ARサイズにて袖作図 / 原型操作		第21週	カジュアルシャツ作図②(衿)			
第7週	採寸方法 / 採寸		第22週	シャツ袖のひき方			
第8週	シャツカラーのブラウス①		第23週	ラグラン袖のひき方			
第9週	シャツカラーのブラウス②		第24週	衿のデザインバリエーション			
第10週	基本サイズにてメンズ原型作図①		第25週	パンツのデザインバリエーション			
第11週	基本サイズにてメンズ原型作図②		第26週	ジーンズ作図①			
第12週	ストレートパンツ①		第27週	ジーンズ作図②			
第13週	ストレートパンツ②		第28週	ジーンズ作図③			
第14週	パターンメイキング前期テスト		第29週	パターンメイキング後期試験			
第15週	パターンメイキングテスト振り返り		第30週	パターンメイキングテスト振り返り			
評価方法	課題提出(50%) / 定期試験(30%) / 授業態度・出席(20%)						
教科書 教材など	文化ファッション大系「服飾造形の基礎」「ブラウス・ワンピース」「メンズウェア I」						
実務経験	カジュアル製品生産兼パターナー10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	仕様書演習	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	伊木ゆみ	学年・学期	1年・通年	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	前期はアイテムの仕様観察、ハンガーイラストの手描き練習、 後期はイラストレーターを使ってハンガーイラストを作成し、仕様書の理解と仕様図作成の仕方を学ぶ。						
到達目標	ハンガーイラストの描き方から部分図の描き方をマスターし、仕様書の理解につなげていく。						
授業計画・内容							
第1週	製品図とその活用について	第16週	ハンガーイラスト作成(Ai) Tシャツ				
第2週	ハンガーイラスト作成(手描き) Tシャツ①	第17週	ハンガーイラスト作成(Ai) シャツ				
第3週	ハンガーイラスト作成(手描き) Tシャツ②	第18週	ハンガーイラスト作成(Ai) シャツ				
第4週	ハンガーイラスト作成(手描き) シャツ①	第19週	ハンガーイラスト作成(Ai) ジーンズ				
第5週	ハンガーイラスト作成(手描き) シャツ①	第20週	ハンガーイラスト作成(Ai) ジーンズ				
第6週	ハンガーイラスト作成(手描き) シャツ②	第21週	縫製仕様書について				
第7週	ハンガーイラスト作成(手描き) シャツ②	第22週	仕様図作成(Ai) Tシャツ				
第8週	ハンガーイラスト作成(手描き) スカート①	第23週	仕様図作成(Ai) Tシャツ				
第9週	ハンガーイラスト作成(手描き) スカート②	第24週	仕様図作成(Ai) シャツ				
第10週	ハンガーイラスト作成(手描き) パンツ①	第25週	仕様図作成(Ai) シャツ				
第11週	ハンガーイラスト作成(手描き) パンツ②	第26週	仕様図作成(Ai) シャツ				
第12週	ハンガーイラスト作成(手描き) パンツ②	第27週	仕様図作成(Ai) ジーンズ				
第13週	ハンガーイラスト作成(手描き) ジャケット	第28週	仕様図作成(Ai) ジーンズ				
第14週	ハンガーイラスト作成(手描き) ジャケット	第29週	仕様図作成(Ai) ジーンズ				
第15週	テスト	第30週	テスト				
評価方法	課題提出、テスト、出席状況、授業態度						
教科書 教材など	講師作成のプリント						
実務経験	アパレル企業デザイナーとして14年の経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	フォトテクニック I	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	行田 雅	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:写真撮影とphotoshopの基本操作を使って実践。各自オリジナルの作品を目標とする。						
到達目標	カメラとphotoshopの機能を使いこなしてスタイリング写真の作品を作成。						
授業計画・内容							
第1週	photoshopと写真撮影の実践1オリジナルに教材に基づいた授業。	第16週	photoshopと写真撮影の実践16オリジナルに教材に基づいた授業。				
第2週	photoshopと写真撮影の実践2オリジナルに教材に基づいた授業。	第17週	photoshopと写真撮影の実践17オリジナルに教材に基づいた授業。				
第3週	photoshopと写真撮影の実践3オリジナルに教材に基づいた授業。	第18週	photoshopと写真撮影の実践18オリジナルに教材に基づいた授業。				
第4週	photoshopと写真撮影の実践4オリジナルに教材に基づいた授業。	第19週	photoshopと写真撮影の実践19オリジナルに教材に基づいた授業。				
第5週	photoshopと写真撮影の実践5オリジナルに教材に基づいた授業。	第20週	photoshopと写真撮影の実践20オリジナルに教材に基づいた授業。				
第6週	photoshopと写真撮影の実践6オリジナルに教材に基づいた授業。	第21週	photoshopと写真撮影の実践21オリジナルに教材に基づいた授業。				
第7週	photoshopと写真撮影の実践7オリジナルに教材に基づいた授業。	第22週	photoshopと写真撮影の実践22オリジナルに教材に基づいた授業。				
第8週	photoshopと写真撮影の実践8オリジナルに教材に基づいた授業。	第23週	photoshopと写真撮影の実践23オリジナルに教材に基づいた授業。				
第9週	photoshopと写真撮影の実践9オリジナルに教材に基づいた授業。	第24週	photoshopと写真撮影の実践24オリジナルに教材に基づいた授業。				
第10週	photoshopと写真撮影の実践10オリジナルに教材に基づいた授業。	第25週	photoshopと写真撮影の実践25オリジナルに教材に基づいた授業。				
第11週	photoshopと写真撮影の実践11オリジナルに教材に基づいた授業。	第26週	photoshopと写真撮影の実践26オリジナルに教材に基づいた授業。				
第12週	photoshopと写真撮影の実践12オリジナルに教材に基づいた授業。	第27週	photoshopと写真撮影の実践27オリジナルに教材に基づいた授業。				
第13週	photoshopと写真撮影の実践13オリジナルに教材に基づいた授業。	第28週	photoshopと写真撮影の実践28オリジナルに教材に基づいた授業。				
第14週	photoshopと写真撮影の実践14オリジナルに教材に基づいた授業。	第29週	photoshopと写真撮影の実践29オリジナルに教材に基づいた授業。				
第15週	photoshopと写真撮影の実践15オリジナルに教材に基づいた授業。	第30週	photoshopと写真撮影の実践30オリジナルに教材に基づいた授業。				
評価方法	出席率と提出物を授業態度で評価していきます。						
教科書 教材など	オリジナルの教材を作成し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験	カメラマンとphotoshop使用歴13年。(人物や商品を撮影。)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	作品表現(グラフィックデザイン)	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	新里 郁生	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	アドビのソフト「イラストレーター」の基本的な操作や応用知識を身に付けながら、デザインやレイアウトの知識を苦手意識を持たないように学ぶ。また、クライアントに合わせたイメージの提案。 ※授業は基本的に、1.制作→2.提出→3.生徒発表→4.講評の流れで行います。 ※提出物のクオリティが低い場合は再提出あり。 ※デザインコンペがあれば積極的に参加していく。その場合、授業内容に変更あり。						
到達目標	2年次にファッションショーで配布するフリーペーパー制作に向けて、冊子物のレイアウトや書体の使い方に慣れ、応用ができるようにしていく。 1課題につき1案だけでなく数案提出できるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	●オリエンテーション、イラレの立ち上げ方 ●イラレを操作してみる(図形やブラシ)[0417]		第16週	●フォトテクニック合同授業[1002]			
第2週	●イラレを操作してみる(ソフト設定や文字入力) ●データ保存の仕方[0424]		第17週	●↓制作[1016]			
第3週	●イラレを操作してみる(ペンツールや色の編集) ●サンプルデータで練習[0508]		第18週	●↓制作[1023]			
第4週	●イラレを操作してみる(レイヤーと画像配置) ●サンプルデータで練習[0515]		第19週	課題提出・講評[1030]			
第5週	●イラレを操作してみる(よく使用するキーボード) ●サンプルデータで練習[0522]		第20週	●フライヤートレース[1106]			
第6週	●簡単な図形を元にパズル作成[0529]		第21週	●↓制作[1113]			
第7週	●↓制作[0605]		第22週	●↓制作[1120]			
第8週	●課題提出・講評[0612]		第23週	●課題提出・講評[1127]			
第9週	●英単語を使ったロゴデザイン制作[0619]		第24週	●作品表現(自由な形で)[1204]			
第10週	●↓制作[0626]		第25週	●↓制作[1211]			
第11週	課題提出・講評[0703]		第26週	作品表現講評[1218]			
第12週	●コラージュ制作[0710]		第27週	●フライヤー模写(1年間のまとめ)[0108]			
第13週	●↓制作[0717]		第28週	●↓制作[0115]			
第14週	●課題提出・講評[0724]		第29週	●課題提出[0122]			
第15週	●オリジナルマーク制作[0821]		第30週	課題提出予備日[0205]1009休講予定分振替			
評価方法	出席率と課題内容で評価。						
教科書 教材など	実際に僕が手がけた仕事や作品を教材にします。						
実務経験	グラフィックデザイナー歴25年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスコミュニケーション	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	業界に入ってから必要なビジネスマナーの授業を行う。 一般的なビジネスマナーとともに、ファッション業界に進む上で活用する機会が多い内容を 重点的に行い、より実践的なマナー・知識を習得するようにする。						
到達目標	業界に入る前に最低限のマナー・知識を持つようにし、実践的に活かせるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	ビジネスマナーについて	第16週	席次・贈答				
第2週	あいさつ・お辞儀	第17週	席次・贈答				
第3週	あいさつ・お辞儀	第18週	ビジネス文書				
第4週	みだしなみ・所作	第19週	ビジネス文書				
第5週	みだしなみ・所作	第20週	ビジネス文書				
第6週	言葉遣い	第21週	メール送信				
第7週	言葉遣い	第22週	メール送信				
第8週	電話対応	第23週	メール送信				
第9週	電話対応	第24週	訪問				
第10週	名刺交換	第25週	訪問				
第11週	名刺交換	第26週	訪問				
第12週	前期課題活動	第27週	後期課題活動				
第13週	前期課題活動	第28週	後期課題活動				
第14週	前期課題活動	第29週	後期課題活動				
第15週	前期課題発表	第30週	後期課題発表				
評価方法	課題発表、出席状況、授業態度						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブランドプロデュース(企画)	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	越智 輝佳	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。						
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授業。						
授業計画・内容							
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います				
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。						
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験	アパレル営業、企画MD実務10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブランドプロデュース(製作)	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	田邊 幸子、中村 仁美	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。						
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授業。						
授業計画・内容							
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います				
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。						
教科書教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレル商品製作実習	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	岡本 敏枝	学年・学期	1年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要	工業用ミシンを使用して、縫製の基本作業のマスター及び洋服の構造を縫製を通して学習する。						
授業内容	工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、トップスアイテム(シャツ)、ボトムスアイテム(ジーンズパンツ)の縫製を行う。						
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことが出来る。						
授業計画・内容							
第1週	工業用ミシン、アイロンの使い方	第16週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)				
第2週	直線縫い・カーブ縫いの練習/素材に合わせたアイロンの方法/裁断方法	第17週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)				
第3週	エプロン縫製①	第18週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)				
第4週	エプロン縫製②	第19週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)				
第5週	工業用パターンの説明/シャツブラウスの裁断	第20週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第6週	シャツブラウス 身頃の縫製	第21週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第7週	シャツブラウス 衿の縫製	第22週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第8週	シャツブラウス 袖の縫製	第23週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)				
第9週	シャツブラウス 組み立て・仕上げ	第24週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)				
第10週	ジーンズとデニムの基礎知識/ジーンズ 裁断	第25週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)				
第11週	ジーンズ 後身頃の縫製	第26週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)				
第12週	ジーンズ 前身頃の縫製(ポケット)	第27週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)				
第13週	ジーンズ 前身頃の縫製(ファスナー付け)	第28週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第14週	ジーンズ 組み立て	第29週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第15週	ジーンズ 組み立て/仕上げ	第30週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	サンプル縫製業務10年以上					実務経験のある教員による 授業科目	
						✓	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	イベントディレクション	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 授業内容	ファッションショーの企画と構成デザインを実践で行うことで、行動力とスケジュール管理能力を養う。 仕事の役割分担を決め、グループワークで課題解決を進めていく。						
到達目標	各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。 イベントをスムーズに執り行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションゼミ説明・オリエンテーション	第16週	ファッション企画準備①				
第2週	ファッションコレクション企画の構成説明	第17週	ファッション企画準備②				
第3週	業界研究①	第18週	音響編集				
第4週	業界研究②	第19週	ステージ構成決め				
第5週	アイテム研究①	第20週	ファッション企画準備③				
第6週	アイテム研究②	第21週	活動報告プレゼン				
第7週	アイテム研究プレゼン	第22週	ファッション企画準備④				
第8週	トレンド研究①	第23週	ファッション企画準備⑤				
第9週	トレンド研究②	第24週	ファッション企画準備⑥				
第10週	ファッション企画準備①	第25週	活動報告プレゼン				
第11週	ファッション企画準備②	第26週	ファッション企画準備⑦				
第12週	ファッション企画準備③	第27週	ファッション企画準備⑧				
第13週	ファッション企画準備④	第28週	ファッション企画準備⑨				
第14週	ファッション企画準備⑤	第29週	ファッション企画準備⑩				
第15週	企画発表	第30週	企画発表				
評価方法	出欠状況、授業態度、製作物のクオリティを考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	



## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク		学科名	ファッション学科		授業方法	実習
担当教員	名古 玲央/MIKI		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業内容	8月の田町ファッションマーケット、2月の卒業制作ショー、そしてイベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショーの構成を指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある事、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で自分から気づき動ける人間になるために、学べる内容にします。						
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ(達成感)、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが上手く表現でき伝えられるような人間に指導していきたいと思います。						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介(MIKI)		第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)			
第2週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)		第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)			
第3週	メイクのベース作り(MIKI)		第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)			
第4週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)			
第5週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)		第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第7週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)		第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第8週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第9週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)		第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第11週	ウォーキング復習(玲央)		第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第12週	ファッションショーの構成について(玲央)		第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第13週	田町ファッションマーケット準備		第28週	卒業展準備			
第14週	田町ファッションマーケット準備		第29週	卒業展準備			
第15週	田町ファッションマーケットリハーサル		第30週	卒業展準備			
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価						
教科書 教材など							
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成10年以上(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師10年以上(MIKI)				実務経験のある教員による 授業科目		✓